

ステロイド性骨粗鬆症治療薬における当院の現状に関する研究

1. 研究の対象

当院外来・入院患者でステロイド剤(商品名：プレドニゾロン®)を3ヶ月以上服用している患者(小児科を除く)

2. 研究目的・方法

当院におけるステロイド性骨粗鬆症の治療薬(商品名：アレンドロン酸ナトリウム錠®、ボナロン®、ベネット®、アクトネル®、ボノテオ®、ワンアルファ®、カルフィーナ®、エディロール®、エビスタ®、メナテトレン®、グラケー®、フォルテオ®、ランマーク®、デノタス®等の現状を知ることを目的とする。

2017年6月1日現在当院外来・入院患者で副腎皮質ステロイド薬を3ヶ月以上服用している小児科を除く患者を対象とし、電子カルテにより後ろ向きに調査を行う。

3. 期間

平成29年7月14日～平成29年7月23日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：電子カルテ

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 山中 知恵子

-----以上